

「ふくしま赤しゃも」種鶏で制限給餌をすると 適格種卵個数が増加する

福島県農業総合センター 畜産研究所養鶏科

1 部門名

畜産一鶏一飼養管理

2 担当者

荒川英恵・佐藤妙子・高萩淳子・齋藤美緒・酒井 隆

3 要旨

「ふくしま赤しゃも」種鶏である大型しゃも雄とロードアイランドレッド種 P13 系統雌の混飼・平飼い飼養下において、雄雌別の改良給餌器による制限給餌を行うと、適格種卵個数が増加し、種卵の生産性向上及びコスト低減に有効である。

(1) 雄雌混飼・平飼い飼養下でも雄雌別に給餌できるよう市販給餌器を雄雌別にそれぞれ一部改良し、設置した。給餌時間を雄 30 分、雌 2 時間に制限し、雄雌混飼は成鶏期(20 週齢)から開始した。(図1-1、2-2)。

(2) 産卵期(29-60 週齢間)の適格種卵個数及び適格種卵率は、制限給餌が有意に高かった(表1)。

(3) 雄、雌 1 羽あたりの飼料摂取量及び適格種卵 1 個あたりの生産に必要な飼料費は制限給餌が少なかった(表2)。

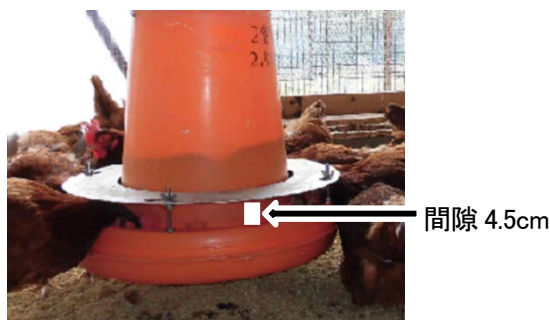
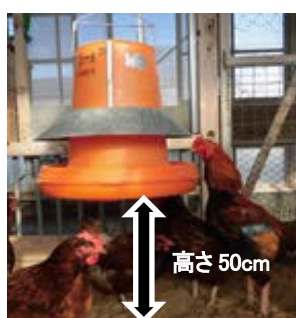


図1-1 雄用給餌器(雄雌の体高差を利用)

図1-2 雌用給餌器(雄雌の頭の厚さ、巾の差を利用)

表1 29-60 週齢間適格種卵個数、適格種卵率

	適格種卵個数(個) ^注		適格種卵率(%)	
	1回目	2回目	1回目	2回目
制限給餌	103 ^a	138 ^a	88.8 ^a	85.6 ^a
不断給餌	97 ^b	122 ^b	77.8 ^b	73.9 ^b

同列異符号間に有意差有り χ^2 検定(P<0.01)

注 川俣シャモ(ふくしま赤しゃも)種鶏場孵卵機卵座幅46mm以下を基準とした

表2 25-60 週齢間飼料摂取量、飼料費、33-60 週齢間適格種卵生産費

	飼料摂取量(kg/羽)		飼料費(円/羽) ^注		適格種卵1個あたりの飼料費(円)	
	1回目	2回目	1回目	2回目	1回目	2回目
制限給餌	33.7	32.3	1,247	1,195	2.07	1.42
不断給餌	33.4	41.0	1,273	1,517	2.29	2.08

注 飼料単価37円/kg

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 平成27年度～28年度
- (2) 研究課題名 種鶏の効率的飼養管理技術の確立
- (3) 参考となる成果の区分 (終了参考)

5 主な参考文献・資料

肉用「天草大王」種鶏の受精率向上(熊本県農業研究センター畜産研究所中小家畜研究室)